

2021年2月16日

各位

Sansan 株式会社とのパートナー契約締結について

株式会社十六銀行(頭取 村瀬幸雄、以下「当行」といいます。)は、Sansan 株式会社(代表取締役/CEO 寺田親弘、以下「Sansan 社」といいます。)と、パートナー契約を締結いたしましたので、お知らせします。Sansan 社とのパートナー契約は、東海地方の金融機関において、今回が初めてとなります。



当行は、Sansan 社が提供する業界シェア No.1(※1)サービスである法人向けクラウド名刺管理サービス「Sansan」(以下「Sansan」といいます。)を活用した、社内の人脈可視化による営業強化策を地域の事業者さまへ紹介し、DX(デジタルトランスフォーメーション)を支援いたします。

コロナ禍で業務のデジタル化や IoT、AI 導入といった DX を推進する機運が高まっている一方、中小企業においては、重要性を感じながらも、DX に向けた取組みが思うように進んでおらず、喫緊の課題となっています。

経済産業省が発表したレポート(※2)では、DX 推進への取組状況について、実に全体の9割以上の企業が DX にまったく取り組めていないレベルか、散発的な実施に留まっていることが明らかになっています。

当行では、昨年12月に「Sansan」を全行導入し、全社名刺データベースを構築、人脈の可視化を実現しました。

人脈の可視化によって、部門や世代を超えた情報共有が可能となり、業務の効率化にとどまらず、名刺情報を活用したデジタルマーケティングの実践にも活用できるなど、営業力向上が期待されます。

当行は、地域金融機関を取り巻く環境の変化に対応し、地域経済の持続的な発展に貢献するため、マーケットインアプローチによる共通価値の実現に取り組んでいます。

これまで、デジタル技術を積極的に活用して、多様化・高度化するお客さまのニーズに対応しています。

Sansan 社と連携した DX 支援を通じ、今後も深度あるコンサルティングの実践によって、地域の事業者の課題解決にお応えするなど、地域経済の活性化・地域創生に貢献してまいります。

なお、当行の創業・ベンチャー支援の一環として、3 月に開催される「ぎふ地域ベンチャー支援ネットワーク NOBUNAGA21」セミナーにおいて、Sansan 社 取締役 Sansan 事業部 事業部長 富岡 圭 様に「創業期の新市場開拓におけるノウハウ」をご講演いただく予定です。

■「Sansan」について

名刺管理から、働き方を変える「Sansan」

「Sansan」は、法人向けクラウド名刺管理サービスです。名刺をスキャナーやスマートフォンアプリで読み取るだけで、独自のオペレーションシステムによって名刺情報を正確にデータ化します。高度な AI 技術により、企業内の人脈を管理・共有することが可能になるほか、社内の連携を促進する機能や顧客データを統合・リッチ化する機能を備え、ビジネスのはじまりを後押しする「ビジネスプラットフォーム」です。

■Sansan 社 会社概要

「出会いからイノベーションを生み出す」をミッションとして掲げ、法人向けクラウド名刺管理サービス「Sansan」および個人向け名刺アプリ「Eight」を開発・提供しています。名刺管理を起点としたビジネスプラットフォームとして活用できるサービスを国内外で提供しています。

設立:2007 年 6 月 11 日

URL: <https://jp.corp-sansan.com>

所在地:150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバルビル 13F

資本金:62 億 36 百万円(2020 年 5 月 31 日時点)

事業内容:クラウド名刺管理サービスの企画・開発・販売

法人向けクラウド名刺管理サービス「Sansan」 <https://jp.sansan.com>

個人向け名刺アプリ「Eight」 <https://8card.net>

※1:調査研究レポート「名刺管理サービスと営業サービス(SFA/CRM/オンライン名刺交換)の最新動向」(2020 年 12 月 シード・プランニング調査)

※2:経済産業省 デジタルトランスフォーメーションの加速に向けた研究会
「DX レポート2中間取りまとめ」(2020 年 12 月 28 日)

以 上

【本件ご照会先：経営企画部ブランド戦略室 TEL 058-266-2511】